

取扱説明書 Ver 1.00

TP-851SR

アメニティタープ ヘキサL セット



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

注意事項

フィールドでは予測不可能な事態が突発的に発生し、時にはプロダクツの性能を超えるような状況に直面する場合があります。以下の説明がすべての危険な状況を説明している訳ではありません。プロダクツの性能をよく理解したうえで安全なキャンプをお楽しみください。

安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

危険 明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

- このタープの素材は難燃性ではありません。タープ下では燃烧式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災の恐れがあり大変危険です。
- タープ下に燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



警告 場合により重大な事故に至る行為を示します。

- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強いときや悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。天候によりタープ下は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。
- タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグや張り綱がしっかりと繋がれているかどうかを定期的に点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。



注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。
- 日差しにより本体表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分ご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。火の粉を被り、生地には穴を開けてしまう場合があります。
- タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールが倒れたり、ポールの先端がハネ返るなどして思わぬ事故になりますので周囲の安全を確認してください。
- ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとの設営用ロープやペグにはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。

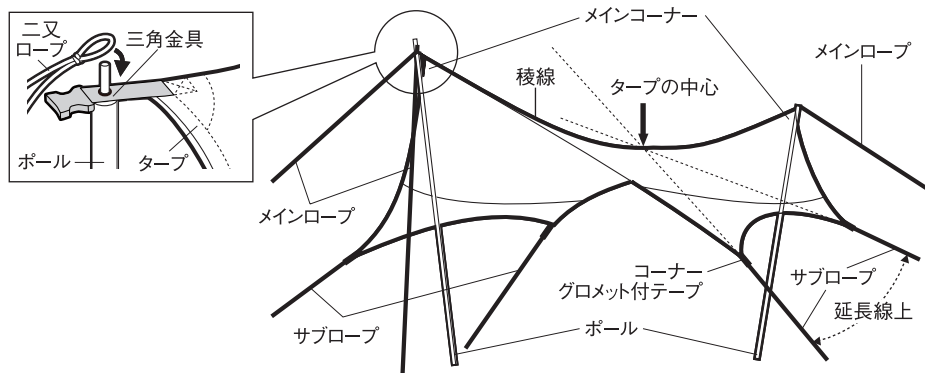
初めてお使いになる前に

品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

■セット内容 ※本品はハンマーは含まれておりません。



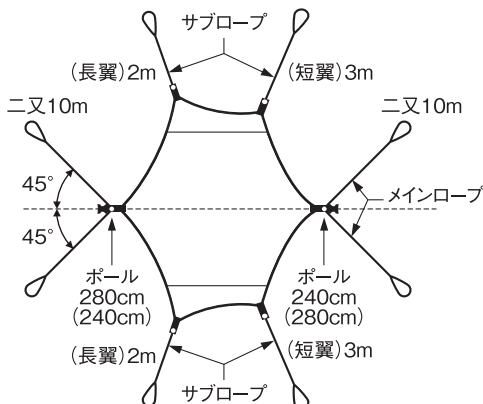
部分名称・ロープの取り付け位置



■タープへの張り綱取り付け

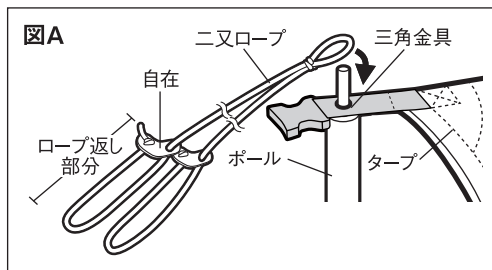
自在付ロープ

- ・メインロープ 二又10m×2
- ・サブロープ 3m×2
- ・サブロープ 2m×2



設営の手順

■設営・撤収・収納は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。
無理な設営・撤収は、本体やポールの破損、事故の原因になります。

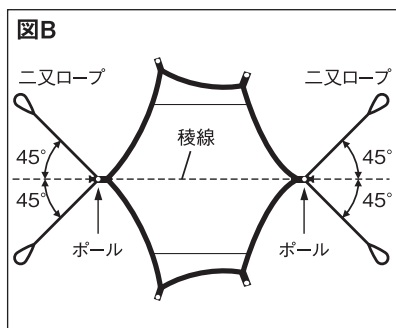


0) 設営は必ず2人以上で行ってください。

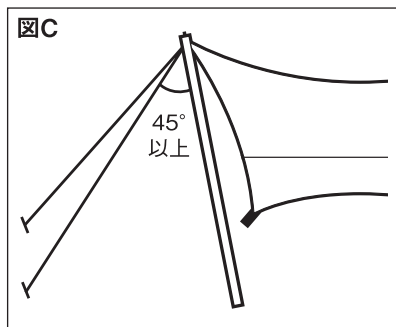
1) タープ本体を平らな場所に広げます。

2) ポール先端をメインコーナの三角金具に差し込み、その上からメイン用二又ロープを掛けます。
(ニカ所) この時、ロープの返し部分は自在の位置を調節し、すべて同じ長さにしてください。

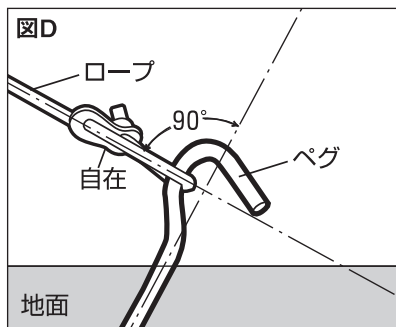
【図A】



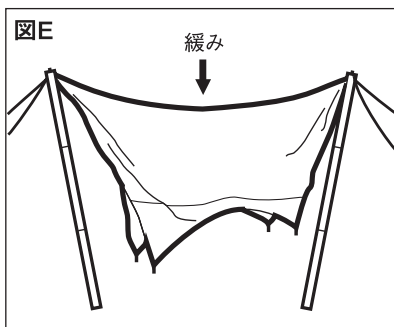
3) 2本のポールを立ち上げ、それぞれを結ぶタープの稜線に対して外側に二又ロープを引き、ポールを中心に左右それぞれ約45°に開いた位置にベグダウンします。【図B】



※それぞれのロープ間の角度が90°以上広い位置でベグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。【図B】 ロープの角度がポールに対し45度以上となるのが理想的なベグダウンの位置です。【図C】

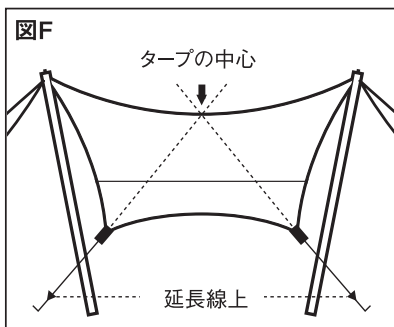


また、ベグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにベグダウンします。【図D】



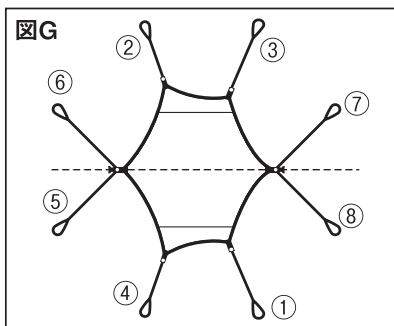
4) ロープの自在の位置を調節し稜線部分を2割位緩ませた状態にします。

※この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。【図E】

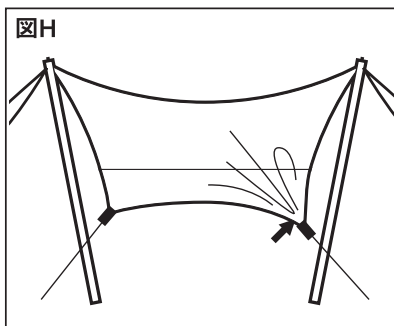


5) タープの中心から両翼のコーナーを結ぶ延長線上(各コーナーのグロメット付テープの取り付け方向の延長線上)にサブロープを引きベグダウンします。(4ヵ所)【図F】

※ロープの方向が狂うと、シワの原因になり、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。



6) サブロープから番号順にテンションを掛けます。両翼のサブロープは対角線のローテーションで8割程度の力で均等に引き、稜線部の緩みが奇麗に取れた後に、メインロープのテンションを掛けます。最後にすべてのロープをもう一度、番号順にあと2割の力で引き、仕上げます。【図G】



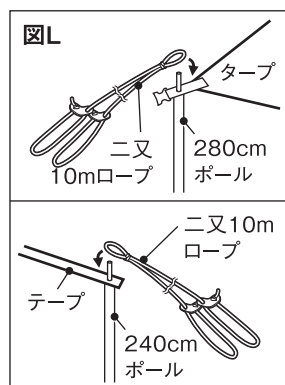
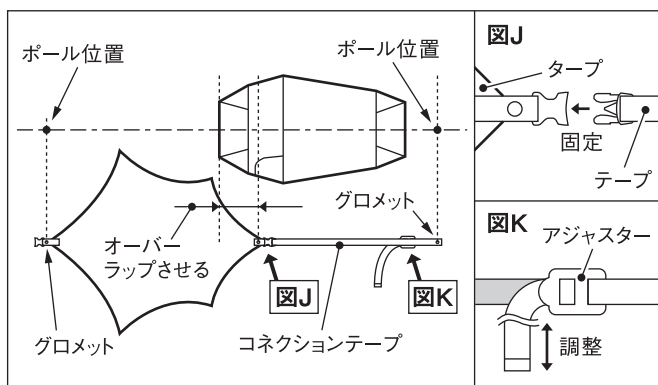
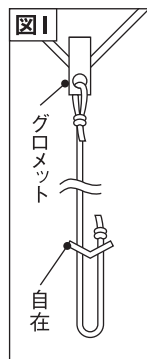
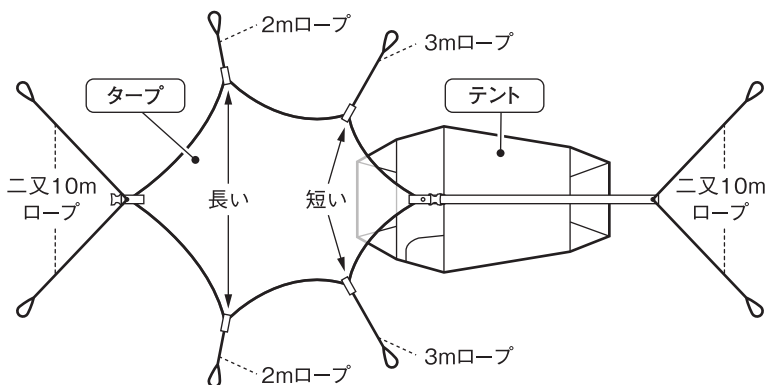
※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合は、その方向に大きなしわが発生します。しわの出ているコーナーのサブロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。【図H】

※タープが緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまうなど、大変危険です。

7) 仕上げたときのボールの角度はポール先端がメインロープのテンションに引かれ、外側に若干傾斜ようになります。その時、ロープの角度がポールに対し45度以上となるのが理想的なベグダウンの位置です。【図C】

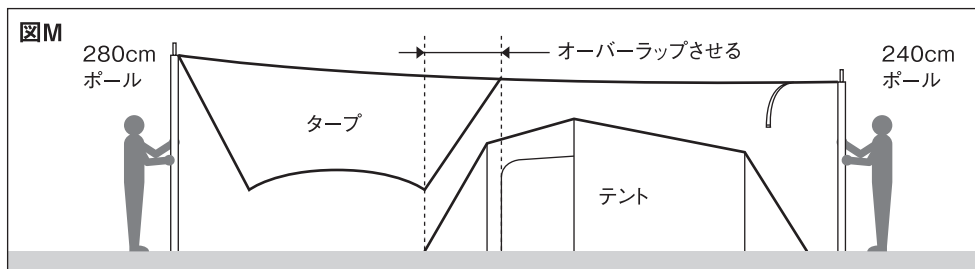
テントとコネクトする場合

タープは下図のようにテントの前室に少し重なるようにセッティングします。まずは、2mロープと3mロープを取付けて準備をし【図I】、下の手順で設営してください。



1) タープをテントの脇に広げ、コネクションテープを固定【図J】、テント前室に少し重なるよう意識しながらテープの長さをアジャスターを使い調整する。【図K】アジャスターを地面に向けて取付けると設営後に調整しやすくなります。

2) タープとテープのグロメットにポールとロープをセットしてください。【図L】



3) 2人でポールを持ち、テントに対してタープの位置を決めます。【図M】

ケースへの収納

最初にポールをゆっくり倒し、先端の金具とメインロープを外します。ベグを抜いて、それぞれのロープを束ねた後、キャリアバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリアバッグの中に入れます。

- ☐ ポールやベグはそれぞれ付属の専用ケースに先端部が上になるように入れ、キャリアバッグに収納してください。むき出しの状態で収納すると本体生地を損傷することがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特に狭い空間では、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。原因としては、人体構成要素の約60%を占める水分が、呼吸や汗などにより放出され、水蒸気となり結露が発生します。特に防水性能が高い部分に結露が発生しやすくなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。

撥水・防水性能について

- 本製品はいずれの生地にも高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農業などでPUコーティングが破壊され耐水压が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本製品の生地にUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。
- ※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。

メンテナンス・保管

- 本製品はポリエステル生地を組み合わせで使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- 次回の使用に備え、張り綱などの付属品も含め、十分に保守、点検をしてください。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れてきそうな木の下を避けて設置してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

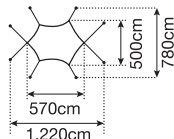
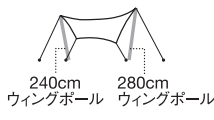
1. 取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
2. 素材の経年劣化による製品の寿命。
3. 改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
4. 不測の事故による製品の故障。
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
6. ゴミやサビによる故障。
7. 分解したことによる不具合の発生または破損。
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
9. 消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
10. 他社製品との組合せによる故障。

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

- 材質:210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニナム・超撥水加工・UVカット加工
- セット内容:タープ本体、スチールポール(280cm、240cm)、スチールベグ(30cm×8)、自在付ロープ(二又用10m×2、3m×2、2m×2)、コネクションテープ、キャリーバッグ、ポールケース、ベグケース
- キャリーバッグサイズ:80×17×19(h)cm
- 重量:7.9kg

対応人数
6名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

☎ 0120-010-660 (9:00~17:00)

E-mail:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN BANGLADESH